

四日市港の将来像

平成 20 年 3 月
四日市港管理組合

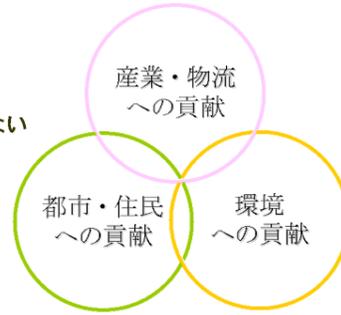
四日市港の将来像(案)

◇四日市港長期構想の概要◇

目標年次： 概ね平成 40 年代前半

基本理念： 地域に貢献する、なくてはならない存在としての四日市港づくり

将来像を考える上での3つの方向性



◇四日市港の課題◇

- 課題 1：物流面で背後圏産業に貢献する港づくりの推進
- 課題 2：安全・安心な港づくりの推進
- 課題 3：都市・住民と共にある港づくりの推進
- 課題 4：環境を守り、環境を生かす港づくりの推進
- 課題 5：多様な主体と連携した港づくりの推進
- 課題 6：今後の要請に合致した港湾計画の作成

社会経済を取り巻く情勢変化と将来展望

港湾を取り巻く情勢変化と将来展望

◇四日市港に対する今後の要請◇

- ①中枢国際港湾としての機能維持、向上
- ②企業ニーズに対応した港湾機能の向上
- ③バルク貨物への対応と機能の充実
- ④アジア域内物流への対応
- ⑤背後圏産業の維持活性化への支援
- ⑥親しまれる港づくりの推進
- ⑦港湾景観の活用、向上
- ⑧港湾環境改善への取り組み

- ⑨グリーン物流の推進
- ⑩自然海岸・干潟の保全
- ⑪循環型社会への貢献
- ⑫保安対策の推進
- ⑬防災対策の推進
- ⑭港内航行安全の確保
- ⑮老朽化対策の推進
- ⑯連携と協働による港づくりの推進
- ⑰多様な主体による港づくりの推進

四日市港背後圏

産業の将来展望

地域に貢献する、なくてはならない四日市港づくり

将来方向と将来像

将来方向1:産業・物流への貢献
～背後圏産業の成長を支える

四日市港の実現～



将来方向2:都市・住民への貢献
～都市・住民と共に歩く

四日市港の実現～



将来方向3:環境への貢献

～環境にやさしい四日市港の実現～



ソフト面での対応方向

- 多様な主体との連携
- 今後の要請に合致した港湾計画

将来像を実現するための取組

将来方向1:産業・物流への貢献

「背後圏産業の成長を支える四日市港の実現」

テーマ 物流面で背後圏産業に貢献する港づくりに向けて

港湾機能の強化と利便性の向上を目指して
 中枢国際港湾としての機能維持、向上
 アジア域内物流への対応
 企業ニーズに対応した港湾施設の向上
 バルク貨物への対応と機能の充実

背後圏産業の維持活性化への支援と新産業空間の提供
 背後圏産業の維持活性化への支援

テーマ 安全・安心な物流機能の確保に向けて

災害時における物流機能を維持するために
 防災対策の推進

港湾施設を計画的に維持管理するために
 老朽化対策の推進

港湾のセキュリティ強化と保安の確保に向けて
 保安対策の推進

船舶の安全航行を確保するために
 港内航行安全の確保



将来方向2:都市・住民への貢献

「都市・住民と共に歩く四日市港の実現」

テーマ 暮らしを守る安全・安心な港づくりに向けて

津波・高潮から人々の暮らしを守るために

防災対策の推進

みなとの治安を守るために

治安対策の推進

テーマ 都市・住民とともにある港づくりに向けて

親しまれる港づくりの推進
 港湾景観の活用向上



将来方向3:環境への貢献

「環境にやさしい四日市港の実現」

テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりに向けて

自然環境を保全・創造していくために
 自然海岸・干潟の保全

良好な港湾空間を保全・創造していくために
 港湾景観の活用向上
 伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善

環境負荷の軽減を目指して

地球環境問題(CO2削減)への対応
 循環型社会への貢献

将来像 1 背後圏産業の成長を支える四日市港の実現

産業・物流テーマ1 物流面で背後圏産業に貢献する港づくりに向けて

四日市港は、三重県北勢地方を中心に集積が進む産業の物流拠点として、また伊勢湾を代表するエネルギー供給基地として、重要な役割を担っている。このため、今後もこれらの活動を支える拠点として、一層の港湾機能強化が求められており、多様化する物流需要に応えるため、また、物流合理化の進展に対応すべく、企業ニーズに応じたより一層の物流機能の拡充を目指す。

港湾機能の強化と利便性の向上を目指して

中枢国際港湾としての機能維持、向上
アジア域内物流への対応
バルク貨物への対応と機能の充実
企業ニーズに対応した港湾施設の向上

背後圏産業の維持活性化への支援と新産業空間の提供

背後圏産業の維持活性化への支援

産業・物流テーマ2 安全・安心な物流機能の確保に向けて

東南海・南海地震等の大規模地震の発生が危惧されており、災害発生時の物流機能確保に努めます。
また、計画的な港湾施設の老朽化対策を進める他、港湾の保安対策の強化や、船舶の航行安全の確保を図り、安全安心な物流機能を常に確保します。

災害時における物流機能を維持するために

防災対策の推進

港湾施設を計画的に維持管理するために

老朽化対策の推進

港湾のセキュリティ強化と治安の確保に向けて

治安対策の推進

船舶の安全航行を確保するために

港内航行安全の確保



霞ヶ浦地区南埠頭



四日市コンビナート

産業・物流テーマ1 物流面で背後圏産業に貢献する港づくりに向けて 港湾機能の強化と利便性の向上を目指して

中枢国際港湾としての機能維持、向上

- 背後圏産業の競争力を支えるため、既定計画に位置付けがある霞ヶ浦地区北ふ頭コンテナターミナルの整備を推進するなど、港湾の施設水準を向上させるとともに、コンテナターミナルの高度化・高質化を図り、スピーディでシームレスかつ低廉な港湾物流を実現する。
- 霞ヶ浦地区北ふ頭と第2名神みえ川越ICを結ぶ臨港道路霞4号線の整備を推進するなど、四日市港と背後圏とのアクセス向上を実現する。
- 背後圏産業の荷主ニーズに対応し、基幹航路を始めとする多方面航路の維持・拡充を図り、港湾サービス水準を向上させる。
- 中部圏のものづくり産業を支える物流拠点として、名古屋港・中部国際空港との連携を強化し、伊勢湾全体の物流機能の向上に貢献する。

【背景】	✓ 中部圏ものづくり産業の集積、背後圏産業の物流拠点
(keyword)	✓ 四日市港のスーパー中枢港湾としての機能確保
	✓ 伊勢湾としての港湾機能確保の要請の高まり

アジア域内物流への対応

- 今後も増大が予想されるアジア域内物流に対応し、四日市港の地理的特性を活かした、高速、低コスト、多頻度、高品質のサービスを提供する。
- アジアの地域間連携の進展に伴い今後とも背後圏の中小企業にいたるまで交易が活発となることが予想されることから、港湾空間における小口混載等に対応したロジスティクス機能の強化を推進する。

【背景】	✓ 背後圏と東アジアの交易拡大による物流量の増加
(keyword)	✓ 国際分業の進展に伴う中間材の流動増

産業・物流テーマ1 物流面で背後圏産業に貢献する港づくりに向けて 港湾機能の強化と利便性の向上を目指して

企業ニーズに対応した港湾施設の向上

- 背後圏の企業荷主や物流事業者においては、地球環境問題に対応した環境に優しい物流システムの構築が必要であり、四日市港は鉄道に近い地理的特性をいかしたシー&レールの活用や内航海運による国内輸送など、複合一貫輸送を推進する。
- 企業ニーズに対応した物流機能を構築するため、港湾施設利用を再編する。

【背景】	✓ 港湾施設の利便性向上の必要性
(keyword)	✓ 多様化する物流ニーズへの対応

バルク貨物への対応と機能の充実

- 臨海部産業の物流の効率化に伴って大型化するバルクキャリアに対応し、港湾整備を推進するなど、港湾機能の拡充を図る。

【背景】	✓ バルクキャリアの大型化
(keyword)	✓ バルク貨物拠点整備の要請の高まり

産業・物流テーマ2 安全・安心な物流機能の確保に向けて

災害時における物流機能を維持するために

防災対策の推進

- 災害発生時においても、国際港湾物流機能を維持するために、耐震強化岸壁等の防災拠点の整備を推進し、背後住民の生活や経済活動を支える。
- 中部圏のものづくり産業を支える物流拠点として、災害時の伊勢湾の国際物流機能を維持するため、名古屋港との補完体制を拡充していく。
- 市街地に近い四日市地区で、緊急物資輸送用岸壁を整備し、災害時の復興活動を支える。

【背景】
(keyword)

- ✓ 霞ヶ浦地区南埠頭で緊急物資輸送用耐震強化岸壁を整備済み
- ✓ 国際物流機能維持用岸壁(W81)は、未整備
- ✓ 四日市地区の耐震強化岸壁は未整備
- ✓ 港湾における防災対策・保安対策の要請の高まり
- ✓ 伊勢湾としての物流機能確保の必要性

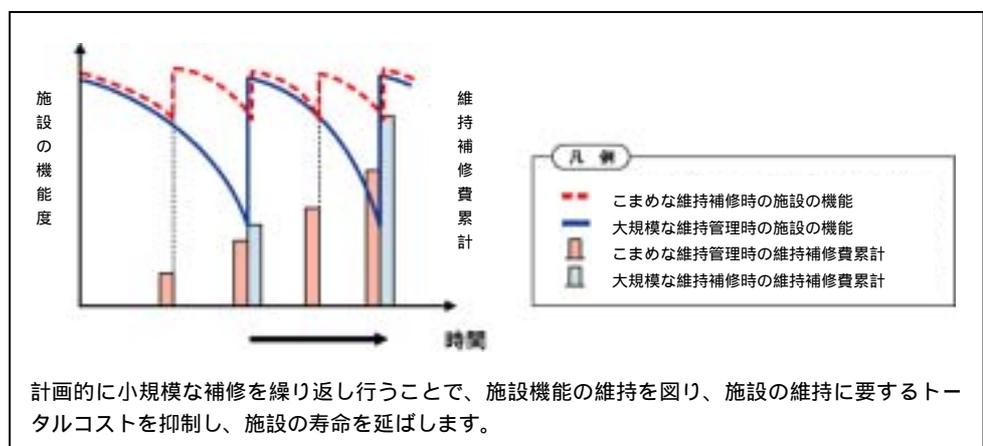
産業・物流テーマ2 安全・安心な物流機能の確保に向けて

港湾施設を計画的に維持管理するために

老朽化対策の推進

- 老朽化した施設の確実な更新を進めると共に、今後順次発生するであろう施設の劣化に伴うサービス水準の低下と、更新に伴う財政負担の急激な増加を回避するため、アセットマネジメントの概念を取り入れ、計画的・効率的な維持・修繕を実施するとともに、計画段階から維持管理に配慮した設計に取り組む。

- 【背景】
- (keyword)
- ✓ 老朽化する港湾施設の増大
 - ✓ 港湾施設の機能性・安全性の確保
 - ✓ 施設の長寿命化の必要性
 - ✓ 維持管理費の縮減



アセットマネジメントのイメージ

産業・物流テーマ2 安全・安心な物流機能の確保に向けて

港湾のセキュリティ強化と保安の確保に向けて

保安対策の推進

- 国際船舶・港湾保安法に基づき、テロ等に対応した港のセキュリティの確保に努めるとともに、不法投棄や車両放置、不法入国等の犯罪に対して、警察や海上保安庁等と連携したパトロール、取り締まり等により、港の治安確保に努める。

【背景】
(keyword)

✓ 港湾における防災対策・保安対策の要請の高まり



S O L A S 条約によるフェンス



監視カメラ

産業・物流テーマ2 安全・安心な物流機能の確保に向けて

船舶の安全航行を確保するために

港内航行安全の確保

- 船舶の大型化に対応した整備の推進とポータルラジオ等による入出港情報の提供等を行い、航行安全の確保に努める。
- プレジャーボート等の小型船舶を適正に収容し、港内の航行安全確保に努める。

- 【背景】
(keyword)
- ✓ 安全な航行体系の確保
 - ✓ 小型船舶の適性収容の必要性



行き交うコンテナ船



ハーバーインフォメーションシステム
(HIS)

将来像2 都市・住民と共に歩く四日市港の実現

都市・住民テーマ1 暮らしを守る安全・安心な港づくりに向けて

四日市港は伊勢湾湾奥部に位置しており、昭和34年に来襲した伊勢湾台風では、未曾有の大災害を経験しました。また、昨今は、東南海・南海地震等の大規模地震の発生も危惧されています。このような中、これからの四日市港は、住民の暮らしを守るため、ハード面、ソフト面から防災対策をより一層進めていきます。

津波・高潮から人々の暮らしを守るために

防災対策の推進

みなとの治安を守るために

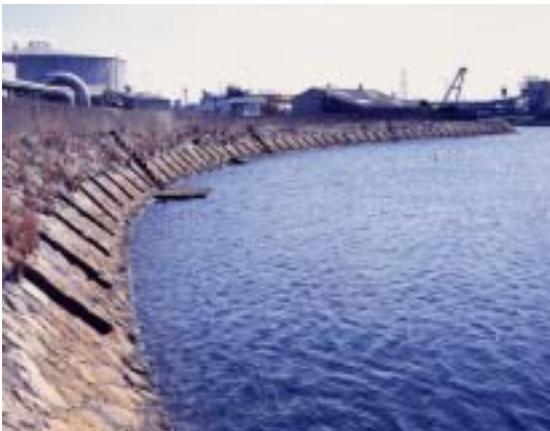
治安対策の推進

都市・住民テーマ2 都市・住民とともにある港づくりに向けて

都市・住民と共にある港づくりを目指し、地域住民に開かれたアメニティ豊かな港づくりを推進すると共に、四日市港臨海部に今も残る港湾景観を活用したまちづくりを推進し、みなとと地域、みなとと住民の融合と融和を目指す。

都市・住民と共にある港づくりに向けて

親しまれる港づくりの推進
港湾景観の活用向上



重要文化財に指定された「潮吹き防波堤」



ポートビルから見る
四日市コンビナートの夜景

都市・住民テーマ1 暮らしを守る安全・安心な港づくりに向けて

津波・高潮から人々の暮らしを守るために

防災対策の推進

- 地震や高潮から背後地を守るため、海岸保全施設の機能拡充を図る。
- 東南海・南海地震等の地震発生時の津波に対して、背後市町や住民・企業と協働し、防潮扉の閉鎖を行い人命・財産を守るとともに、避難訓練を実施することで災害発生時における迅速な対応が図れるようにする。
- 港湾利用者や港湾来訪者に対する津波情報伝達システムの構築、注意喚起看板の設置、高台・建物等の緊急避難場所の確保、水門等の遠隔操作等の導入などを進める。

- 【背景】
- (keyword)
- ✓ 伊勢湾台風等高潮被害の経験、高潮災害の危険性
 - ✓ 地震・津波災害の切迫性
 - ✓ 港湾における防災対策・保安対策の要請の高まり



防潮扉の閉鎖に関する説明風景

都市・住民テーマ1 暮らしを守る安全・安心な港づくりに向けて

みなとの治安を守るために

治安対策の推進

- 国際船舶・港湾保安法に基づき、テロ等に対応した港のセキュリティの確保に努めるとともに、不法投棄や車両放置、不法入国等の犯罪に対して、警察や海上保安庁等と連携したパトロール、取り締まり等により、港の治安確保に努める。

【背景】
(keyword)

✓ テロ防止など、港湾における治安・保安対策の必要性、高まり

都市・住民テーマ2 都市・住民と共にある港づくりに向けて

人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進

- 朝明地区から霞ヶ浦地区にかけて点在する緑地をネットワーク化することにより、親水空間としての魅力を向上させ、人々に親しまれる港づくりを推進する。また、潮干狩りなどで多くの人々が訪れる朝明地区、中部国際空港海上アクセスターミナルのある浜園地区を拠点に、アメニティ機能の拡充を図る。
- 「四日市港まつり」などのイベントやホームページ、定期刊行物の「四日市港ニュース」、各種パンフレットを活用し、人々と港の触れ合いの機会を創出し、親しまれる港づくりを推進する。また、これら活動を通じて、地域と情報共有し、連携を強化していく。
- ポートビルへの社会見学を積極的に受け入れるなど、今後も教育活動への貢献を進めます。これらの活動を通じ、住民に四日市港の理解を深める機会を提供していく。

【背景】
(keyword) ✓ 憩いの場、親しみの場としての港湾空間の必要性



港湾景観の活用向上

- 千歳運河周辺には、重要文化財に指定されている「末広橋梁」、更には「潮吹き防波堤」など、レトロな風景が広がっています。このような景観の持つ価値を積極的に意味づけ、活用しながら、一層価値を高めていきます。また、現在、四日市市は、JR四日市駅周辺の活性化策を模索しており、これらと整合した、“みなとの景観を活かしたまちづくり”を進める必要があります。
- 「うみてらす14」(ポートビル14F)から見える石油化学コンビナートの夜景など、素晴らしい景観資源を有効活用し、四日市港の持つ魅力を広く発信していきます。これらを通じ、ポートビルやコンビナートの観光資源としての魅力を創出する。

【背景】
(keyword) ✓ 重要文化財、コンビナートなど、景観資源の存在
✓ 港湾景観の価値の高まり
✓ みなとにおける「まちづくり」の要請

環境テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりの推進

伊勢湾再生に向け、海域環境の改善に取り組むと共に、臨海部に残る自然海岸や干潟の保全に努める。さらに四日市港特有の歴史的港湾景観を保全すると共に、周囲と調和した色彩計画を推進する。
一方、地球環境問題に対応するためグリーン物流を推進すると共に、循環型社会形成に貢献する港湾機能の向上に努める。



自然環境を保全・創造していくために

自然海岸・干潟の保全

良好な港湾空間を保全・創造していくために

港湾景観の活用向上
伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善

自環境負荷の軽減を目指して

地球環境問題への対応
循環型社会への貢献



朝明地区の自然干潟

環境テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりに向けて

自然環境を保全・創造していくために

自然海岸・干潟の保全

- 楠・磯津地区に残る自然海岸、朝明地区の自然干潟等、貴重な自然を次世代に継承すべく保全する。
- 干潟や浅場、磯場、砂浜等、多様な生物生息空間を確保するとともに、野鳥が飛来し、人も憩える緑地を整備するなど、海域部と陸域部が連携した複合的な自然環境の創造に取り組む。

- | | |
|-----------|------------------------|
| 【背景】 | ✓ 朝明地区、楠・磯津地区に残された自然海岸 |
| (keyword) | ✓ 自然環境再生・創造の需要の高まり |



朝明地区（高松海岸）



楠・磯津地区（吉崎海岸）

環境テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりに向けて

良好な港湾空間を保全・創造していくために(1)

港湾景観の活用向上

- 四日市港に今も残る歴史的景観を次世代に継承すべく保全する。
- 港湾における良好な景観の創造に向け、周囲と調和した色彩計画を推進する。

【背景】 ✓ 自然環境再生・創造の需要の高まり
(keyword) ✓ 現有資産を活かしたみなとまちづくりの需要の高まり

四日市港にある重要文化財



旧港西防波堤（右）と潮吹き防波堤（奥）



末広橋梁

色彩に配慮した事例



四日市港国際物流センター



四日市コンテナ検査センター

環境テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりに向けて

良好な港湾空間を保全・創造していくために(2)

伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善

- 港湾環境の改善に向け、海底汚泥の浚渫除去や藻場の再生による水質改善・底質改善に取り組むとともに、水質保全のための啓発活動に努める。
- 浮遊ゴミ等の削減に向け、清掃船による回収を進めるとともに、ボランティア等による美化運動やアドプト制度等による学校等の自主的・継続的な清掃活動を促進する。

【背景】
(keyword)

- ✓ 自然環境再生・創造の需要の高まり
- ✓ 環境問題への関心の高まり



清掃船の活動状況



県と市民によるアマモの種まき実験
(「海蔵川探検隊・うみくら」HP より)



啓発活動(環境学習)の状況

環境テーマ 環境を守り、環境を生かす港づくりに向けて

環境負荷の軽減を目指して

地球環境問題への対応

- CO2 削減を荷主企業の新たなニーズと捉え、グリーン物流を推進する。
- 周辺道路の渋滞解消に努め、大気環境の改善や騒音・振動への対応を進める。

【背景】	✓ 鉄道と四日市港の近接した位置関係
(keyword)	✓ 物流における CO2 削減の取組
	✓ 道路ネットワークの充実・新名神の開通(広がる背後圏)

循環型社会への貢献

- 循環型社会形成に貢献するため、循環資源の取扱機能の向上を図り、静脈物流への取り組みを推進する。

【背景】	✓ 静脈物流需要の高まり
(keyword)	✓ 石原地区の土地利用



循環資源（金属くず）の取扱